受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)



★:施設の位置



【凡例】

◆:地下水中の放射能濃度等

★:粉じん濃度

★:表面汚染密度(床)

---: 敷地境界線

:排気中の放射能濃度

★:空間線量率(作業環境)

★:表面汚染密度(壁)

◆:排水中の放射能濃度

★:空気中の放射能濃度

★:表面汚染密度(設備)

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年3月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2019/7/26	(稼働前)	16	20	ND
	2020/3/5,13	(稼働後)	16	24	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	21	10	ND
卜流	2020/3/5,13	(稼働後)	15	10	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

		2020/3/13
測定地点	測定対象	(稼働後)
		放射能濃度
		(Bq/m ³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
未U/VIXA	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
未0/00成0	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機D	円筒3紙	ND
未りが成り	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値: 5紙部: 0.2 Bq/m^3 、ドレン部: 0.9 Bq/m^3

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。 放射能濃度[Bq/m³]の限度:セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≤1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

	2020/3/13
測定地点	(稼働後)
	粉じん濃度
	(mg/m³)
1	1.0
2	0.9
土壌処理テント	0.9
一時置場建屋	0.5

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

	2020/3/13
測定地点	(稼働後)
	空間線量率
	(μSv/h)
1	0.30
2	0.42
土壌処理テント	0.49
一時置場建屋	0.42
荷台シート取り外しヤード	0.57

★空気中の放射能濃度

	2020/3/13		
測定地点	(稼働後)		
測正地点	Cs-134	Cs-137	
	(Bq/cm ³)	(Bq/cm ³)	
1	ND	ND	
2	ND	ND	
土壌処理テント	ND	ND	
一時置場建屋	ND	ND	

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bg/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bg/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10-3+セシウム137の濃度/3×10-3≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

Sulchitte In		2020/3/13
		(稼働後)
	測定地点	表面污染密度
		(Bq/cm ²)
	1	ND
床	2	ND
<i>I</i> *	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
	1	ND
壁	2	ND
*	3	ND
	4	ND
	(i)集じん機No.14,15	ND
設備	(ii) ベルトセパレータ	ND
HI Xu	(iii)バリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.03 Bq/cm² NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年2月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2019/7/26	(稼働前)	16	20	ND
	2020/2/6,12	(稼働後)	17	13	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	21	10	ND
	2020/2/6,12	(稼働後)	17	11	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

		2020/2/12
測定地点	測定対象	(稼働後)
州足地無	州北八	放射能濃度
		(Bq/m³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
未U/M成A	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
未070成0	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値: ろ紙部: 0.1 Bq/m³、ドレン部: 1.0 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。 放射能濃度[Bq/m³]の限度:セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

	2020/2/12
測定地点	(稼働後)
測定地点	粉じん濃度
	(mg/m^3)
1	0.6
2	0.9
土壌処理テント	0.5
一時置場建屋	ND

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³ NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

	2020/2/12
測定地点	(稼働後)
	空間線量率
	(μSv/h)
1	0.28
2	0.43
土壌処理テント	0.49
一時置場建屋	0.39
荷台シート取り外しヤード	0.66

★空気中の放射能濃度

	2020/2/12		
測定地点	(稼働後)		
	Cs-134	Cs-137	
	(Bq/cm³)	(Bq/cm ³)	
1	ND	ND	
2	ND	ND	
土壌処理テント	ND	ND	
一時置場建屋	ND	ND	

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度:セシウム134の濃度/2×10-3+セシウム137の濃度/3×10-3≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

Solomania III		2020/2/12
		(稼働後)
	測定地点	表面污染密度
		(Bq/cm ²)
	1)	ND
床	2	ND
<i>I</i> *	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
	1	ND
壁	2	ND
<u>=</u>	3	ND
	4	ND
	(i)集じん機No.14,15	ND
設備	(ii)ベルトセパレータ	ND
DX VIII	(iii)バリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値:

0.03 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年1月

◆地下水中の放射能濃度等

	測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
	上流	2019/7/26	(稼働前)	16	20	ND
		2020/1/6,16	(稼働後)	16	12	ND
	下流	2019/7/26	(稼働前)	21	10	ND
	1.///	2020/1/6,16	(稼働後)	15	8.0	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

	測定対象	2020/1/16
測定地点		(稼働後)
测足地点	测足对家	放射能濃度
		(Bq/m³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
未U/VIXA	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
未070成0	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
未し/が成し	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
未びが成り	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値:ろ紙部: 0.2 Bg/m³、ドレン部: 0.9 Bg/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。 放射能濃度[Bq/m³]の限度:セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

	2020/1/16
測定地点	(稼働後)
	粉じん濃度
	(mg/m ³)
1	0.8
2	0.8
土壌処理テント	1.1
一時置場建屋	0.1

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

	2020/1/16	
測定地点	(稼働後)	
	空間線量率	
	(µSv/h)	
1	0.30	
2	0.45	
土壌処理テント	0.50	
一時置場建屋	0.43	
荷台シート取り外しヤード	0.56	

★空気中の放射能濃度

	2020/1/16		
測定地点	(稼働後)		
	Cs-134	Cs-137	
	(Bq/cm³)	(Bq/cm ³)	
1	ND	ND	
2	ND	ND	
土壌処理テント	ND	ND	
一時置場建屋	ND	ND	

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bg/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10-3+セシウム137の濃度/3×10-3≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

		2020/1/16
	測定地点	(稼働後)
	州 上地只	表面汚染密度
		(Bq/cm ²)
	1)	ND
床	2	ND
<i>I</i> *	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
	1)	ND
壁	2	ND
*	3	ND
	4	ND
	(i)集じん機No.14,15	ND
設備	(ii) ベルトセパレータ	ND
DX VIII	(iii)バリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面污染密度検出下限値: $0.03~Bq/cm^2$

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2019年12月

◆地下水中の放射能濃度等

ſ	測定地点		測定項目	電気伝導率	塩化物イオン濃度	放射能濃度
		測定日		(mS/m)	(mg/L)	(Bq/L)
	上流	2019/7/26	(稼働前)	16	20	ND
		2019/12/5,11	(稼働後)	17	17	ND
	下流	2019/7/26	(稼働前)	21	10	ND
		2019/12/5,11	(稼働後)	18	13	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

	測定対象	2019/12/11
測定地点		(稼働後)
州足也無	MINEVISK	放射能濃度
		(Bq/m³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
未U/VIXA	ドレン部	ND
集じん機B	円筒3紙	ND
来0701%0	ドレン部	ND
集じん機C	円筒3紙	ND
未U/UI及C	ドレン部	ND
集じん機D	円筒3紙	ND
未りが成り	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値: ろ紙部: 0.2 Bq/m³ 、ドレン部: 1.0 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。 放射能濃度[Bq/m³]の限度:セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

	2019/12/11
測定地点	(稼働後)
	粉じん濃度
	(mg/m ³)
1	2.0
2	1.5
土壌処理テント	2.7
一時置場建屋	0.2

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

	2019/12/11
測定地点	(稼働後)
	空間線量率
	(µSv/h)
1	0.30
2	0.45
土壌処理テント	0.48
一時置場建屋	0.42
荷台シート取り外しヤード	0.61

★空気中の放射能濃度

	2019/12/11		
測定地点	(稼働後)		
州足屯宗	Cs-134	Cs-137	
	(Bq/cm ³)	(Bq/cm³)	
1	ND	ND	
2	ND	1.1×10 ⁻⁷	
土壌処理テント	ND	ND	
一時置場建屋	ND	ND	

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bg/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bg/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10-3+セシウム137の濃度/3×10-3≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

		2019/12/11
	测学协士	(稼働後)
	測定地点	表面汚染密度
		(Bq/cm ²)
	1	ND
床	2	ND
<i>I</i> *	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
	1	ND
壁	2	ND
<u>=</u>	3	ND
	4	ND
	(i)集じん機No.14,15	ND
設備	(ii) ベルトセパレータ	ND
DA NHI	(iii)バリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.03 Bq/cm² NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2019年11月

◆地下水中の放射能濃度等

测学地上		測定項目	電気伝導率	塩化物イオン濃度	放射能濃度
測定地点	測定日		(mS/m)	(mg/L)	(Bq/L)
上流	2019/7/26	(稼働前)	16	20	ND
	2019/11/7,13	(稼働後)	15	15	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	21	10	ND
	2019/11/7,13	(稼働後)	23	17	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

		2019/11/13
測定地点	測定対象	(稼働後)
例足地点	州足列家	放射能濃度
		(Bq/m³)
集じん機A	円筒ろ紙	ND
未U/VI成A	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
未0/00成0	ドレン部	ND
集じん機C	円筒3紙	ND
未りが成し	ドレン部	ND
集じん機D	円筒3紙	ND
	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値: ろ紙部: 0.2 Bq/m³ 、ドレン部: 0.7 Bg/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。 放射能濃度[Bq/m³]の限度:セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

	2019/11/13
測定地点	(稼働後)
	粉じん濃度
	(mg/m^3)
1	1.1
2	1.9
土壌処理テント	0.3
一時置場建屋	0.8

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

	2019/11/13
	(稼働後)
測定地点	(13.186.184)
	空間線量率
	(μSv/h)
1	0.30
2	0.45
土壌処理テント	0.50
一時置場建屋	0.43
荷台シート取り外しヤード	0.65

★空気中の放射能濃度

測定地点	2019/11/13 (稼働後)		
则 足也只	Cs-134	Cs-137	
	(Bq/cm³)	(Bq/cm³)	
1	ND	ND	
2	ND	ND	
土壌処理テント	ND	ND	
一時置場建屋	ND	ND	

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bg/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bg/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10-3+セシウム137の濃度/3×10-3≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		2019/11/13
		(稼働後)
	州足也点	表面汚染密度
		(Bq/cm ²)
	1	ND
床	2	ND
<i>I</i> *	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
	1	ND
壁	2	ND
<u>=</u>	3	ND
	4	ND
	(i)集じん機No.14,15	ND
設備	(ii) ベルトセパレータ	ND
叫汉州	(iii)バリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.03 Bq/cm² NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2019年10月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地,	į.	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
上流		2019/7/26	(稼働前)	16	20	ND
上加		2019/10/3,10	(稼働後)	17	10	ND
下流		2019/7/26	(稼働前)	21	10	ND
		2019/10/3,10	(稼働後)	15	7.0	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

		2019/10/10
	VD1-1-1-0	(稼働後)
測定地点	測定対象	放射能濃度
		(Bq/m³)
集じん機A	円筒3紙	ND
未UN成A	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
来0701%0	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
未0/0成0	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
未じが成り	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値: ろ紙部: 0.1 Bq/m³ 、ドレン部: 0.9 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。 放射能濃度[Bq/m³]の限度:セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

	2019/10/10	
測定地点	(稼働後)	
	粉じん濃度	
	(mg/m³)	
1	0.8	
2	1.2	
土壌処理テント	0.7	
一時置場建屋	ND	

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

	2019/10/10
测学协士	(稼働後)
測定地点	空間線量率
	(µSv/h)
1	0.30
2	0.46
土壌処理テント	0.53
一時置場建屋	0.43
荷台シート取り外しヤード	0.76

★空気中の放射能濃度

測定地点	2019/10/10 (稼働後)		
州足地無	Cs-134	Cs-137	
	(Bq/cm³)	(Bq/cm ³)	
1	ND	ND	
2	ND	ND	
土壌処理テント	ND	ND	
一時置場建屋	ND	ND	

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1,0 ×10⁻⁷Bg/cm³、セシウム137: 1,0 ×10⁻⁷Bg/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bg/cm³]の限度:セシウム134の濃度/2×10-3+セシウム137の濃度/3×10-3≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

		2019/10/10
	測定地点	(稼働後)
	AJC-UM	表面汚染密度
		(Bq/cm ²)
	1	ND
床	2	ND
<i>I</i>	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
	1	ND
壁	2	ND
32	3	ND
	4	ND
	(i)集じん機No.14,15	ND
設備	(ii) ベルトセパレータ	ND
以用	(iii)バリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値:

0.03 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

受入・分別施設(大熊⑤工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2019年9月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)	塩化物イオン濃度 (mg/L)	放射能濃度 (Bq/L)
上流	2019/7/26	(稼働前)	16	20	ND
1///	2019/9/5	(稼働後)	17	14	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	21	10	ND
1' <i>I</i> IL	2019/9/5	(稼働後)	16	9.0	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

		2019/9/11
測定地点	測定対象	(稼働後)
州足地点	州足列家	放射能濃度
		(Bq/m^3)
集じん機A	円筒3紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機B	円筒3紙	ND
未し/の成り	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
未しん成り	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値: ろ紙部: 0.2 Bq/m³ 、ドレン部: 0.8 Bq/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。 放射能濃度[Bq/m³]の限度:セシウム134の濃度/20+セシウム1370濃度/30≦1

♦排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

	2019/9/11
測定地点	(稼働後)
州上地宗	粉じん濃度
	(mg/m³)
1)	3.4
2	3.4
土壌処理テント	5.0
一時置場建屋	0.1

定量下限値: 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

★空間線量率(作業環境)

	2019/9/11
測定地点	(稼働後)
	空間線量率
	(µSv/h)
1)	0.32
2	0.50
土壌処理テント	0.63
一時置場建屋	0.43
荷台シート取り外しヤード	0.80

★空気中の放射能濃度

	2019/9/11 (稼働後)		
測定地点	(核関/安)		
測止地点	Cs-134	Cs-137	
	(Bq/cm ³)	(Bq/cm ³)	
1	ND	ND	
2	ND	ND	
土壌処理テント	ND	ND	
一時置場建屋	ND	ND	

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bg/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bg/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度:セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

774-111		2019/9/11 (稼働後)
	測定地点	表面汚染密度
		(Bq/cm ²)
	1	ND
床	2	ND
<i>I</i>	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
	1	ND
壁	2	ND
-	3	ND
	4	ND
	(i)集じん機No.14,15	ND
設備	(ii) ベルトセパレータ	ND
以用	(iii)バリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面污染密度検出下限値:

0.03 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

受入・分別施設(大熊⑤工区)における <u>周辺環境及び</u>作業環境測定結果(月次測定) 2019年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点		測定項目	電気伝導率	塩化物イオン濃度	放射能濃度
州足屯点	測定日		(mS/m)	(mg/L)	(Bq/L)
上流	2019/7/26	(稼働前)	16	20	ND
<i>⊥/</i> //ii	2019/8/20	(稼働後)	16	14	ND
下流	2019/7/26	(稼働前)	21	10	ND
1'///	2019/8/20	(稼働後)	16	9.0	ND

放射能濃度検出下限値:1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

排気中の放射能濃度

		2019/8/20
測定地点	測定対象	(稼働後)
測止地只	測止刈豕	放射能濃度
		(Bq/m³)
集じん機A	円筒3紙	ND
未UN成A	ドレン部	ND
集じん機B	円筒ろ紙	ND
未070成0	ドレン部	ND
集じん機C	円筒ろ紙	ND
未U/VI及C	ドレン部	ND
集じん機D	円筒ろ紙	ND
来しん成り	ドレン部	ND

放射能濃度検出下限値: ろ紙部: 0.2 Bg/m³、ドレン部: 0.8 Bg/m³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/m³]の限度: セシウム134の濃度/20+セシウム137の濃度/30≦1

◆排水中の放射能濃度

排水実績はないため測定なし。

★粉じん濃度

	2019/8/20
測定地点	(稼働後)
	粉じん濃度
	(mg/m³)
1	ND
2	0.1
土壌処理テント	0.3
一時置場建屋	ND

定量下限値: $0.1 mg/m^3$ 、高濃度粉じんの下限値: $10 mg/m^3$

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率(作業環境)

	2019/8/20
測定地点	(稼働後)
例足也点	空間線量率
	(µSv/h)
1	0.37
2	0.58
土壌処理テント	0.53
一時置場建屋	0.46
荷台シート取り外しヤード	0.80

★空気中の放射能濃度

	2019/8/20
測定地点	(稼働後)
	放射能濃度
	(Bq/cm³)
1	ND
2	ND
土壌処理テント	ND
一時置場建屋	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 ×10⁻⁷Bg/cm³、セシウム137: 1.0 ×10⁻⁷Bg/cm³

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10-3+セシウム137の濃度/3×10-3≤1

表面汚染密度(★床、★壁、★設備)

測定地点		2019/8/20
		(稼働後)
	MAC-CM	表面污染密度
		(Bq/cm ²)
	1	ND
床	2	ND
<i>I</i> /\	土壌処理テント	ND
	一時置場建屋	ND
	1	ND
壁	2	ND
<u>=</u>	3	ND
	4	ND
	(i)集じん機No.14,15	ND
設備	(ii)ベルトセパレータ	ND
mV Vm	(iii)バリオセパレータ	ND
	(iv) 集じん機No.12,13	ND

表面汚染密度検出下限値:

0.03 Bq/cm

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。